

中小トラック運送業が
生き残るための

経営改善 セミナー

2024年問題対応



運送業の経営者様 こんなお悩みはありませんか？

日時

2023 8.10 [木]

13:30 - 16:00

受付開始/13:00-

場所

福井県トラック
総合研修会館
3階

- ✓ 人件費や燃料、タイヤなど経費が上がっても運賃を上げられない
- ✓ ドライバーが高齢化してきて不足しても求人がうまくいかない
- ✓ 取引先から時間変更や急な納品要請など無茶な要求に振り回される
- ✓ こうした問題が、2024年からさらに深刻になることが予想できる
- ✓ どうしたら値上げや求人がうまくいくのか知りたい

こうした中小トラック運送業の経営者が抱える問題点に対して、
適切な対策をお伝えするためのセミナーです

セミナー内容

- 1 2024年問題とは何か？
- 2 2024年問題によって出てくる課題
- 3 2024年問題の課題を解決する方法

- 取引先に適正な値上げを行う交渉材料のつくりかた
- 利益を削ることなく労働環境を是正する方法
- 中小トラック運送業会の経費率
(優良企業、平均値、赤字企業)の違い
- 既存荷主から契約解除されても大丈夫！
よい取引先開拓のための営業方法

つまり / 中小トラック運送業者がよい会社になる方法
をお伝えいたします

よい会社とは

労働問題だけにフォーカスすることなく
適正運賃の積み重ねで売上があがっており
キャッシュフローが安定して資金繰りの心配なく

経営者も従業員も荷主も、
関わるすべての人が幸せな会社

お申し込みは裏面へ >>>

2024年問題とは

2023年4月～

月60時間以上の残業に対する残業代50%割増

これによって、トラック運送業者は燃料費の高騰に代表される各種経費の増加に加え、これまで以上に利益を削られることになっています

2024年4月～

残業時間が年間960時間までに規制

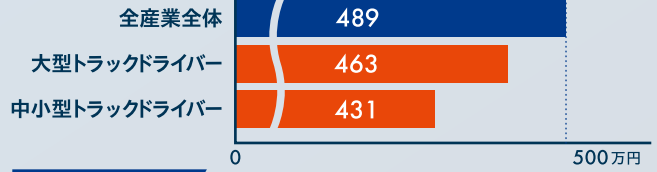
おそらく他の業種にならい、将来的に年間720時間まで削減

- 年間の層拘束時間が3,300時間(274時間/月)かつ、
- 月の拘束時間284時間まで(例外規定あり)かつ、
- 1日の拘束時間は15時間まで(例外規定あり)かつ、
- 休憩時間(退社～出社)9時間以上を確保

2024年からは、トラックドライバーの稼働時間短縮が義務付けられます

トラックドライバーの現状

平均年間所得



平均残業時間



参考 第2回 持続可能な物流の実現に向けた検討会
トラック運送業界の2024年問題について | 公益社団法人 全日本トラック協会

2024年問題は、働き方改革の猶予期間を経て、これらの是正を行うための施策と言えます

— これら課題を解決するために —

労務(労働環境)の適正化を行うために、財務(利益・資金繰り)の適正化を行う必要があり、利益を確保できる取引先への営業が必要

1

資金繰り改善 (財務)

中小運送業者のための キャッシュフロー改善

経費の洗い出しと事業計画のPDCA、融資や助成金を活用した利益体質への転換

2

成長戦略

(事業戦略と営業)

中小企業運送業者の 成長戦略

事業戦略・計画の策定とPDCA、営業改善による事業成長

3

労務問題

(労務と事業モデルの改善)

中小運送業者のための 労務と財務

2024年問題に向けた労務改善対策と、それを実現するための就労規則、資金調達と利益改善

講師紹介



名北会計グループ
代表
中坪 達哉

クライアントのキャッシュフローを最適化することをモットーに、税理士法人をはじめとし経営に関わる支援を行うグループ8社の代表を務める



社会保険労務士法人めいほく
社会保険労務士
野村 帆乃香

クライアントをよい会社にするために、年々変化する労働基準法への対応を、わからないではなく一緒になってやってみることを大切にする



株式会社みらい総合研究所
代表取締役
幅 建実

事業戦略・マーケティングの観点から、最小のコストで最適なりターンを生むことを大切に、クライアントの売上・利益に貢献する

申込方法

担当にお電話いただくか、FAXもしくは右記QRコードからお願いします。

セミナー申込書

会社名

役職

お名前

TEL

日時

2023年8月10日[木] 13:30-16:00

受付開始/13:00-

場所

福井県トラック総合研修会館 3階

申込

福井県トラック協会

TEL:0776-34-1713 FAX:0776-34-2136

申込QRコード



FTA 一般社団法人 福井県トラック協会

東京海上日動火災保険株式会社



株式会社 みらい総合研究所